

H28 千早小吹台小学校の教育を充実発展させるための提言について

※保護者の皆様より頂いた「本校の学校運営、教育活動についての全ての提言」についてお答えしたいと思います。ご意見につきましては、誤字脱字は修正しておりますが、ほぼ原文通りの表現で記載させていただいております。

●防災教育安全教育について

「実際には、廊下に窓ガラスがたくさん落ちていて歩けないのではと思うし、階段もガラスで降りることができないのではないかと思うし、インターフォンは使えないパターンもあると考えたりします。そんなときにはどうするのか考えた訓練が良いかとも思いました。」

→<ご提言に対して>

土曜参観として、大阪管区気象台との連携をし、地域や保護者の方との合同の訓練を3年を目途に行ってきました。3回繰り返し実施した成果は得られたと評価しています。今後は、内容の工夫改善にも努め、例えば、「避難してきたが、出口がふさがっていた」「避難階段がガラスで通れなかった」等ご提言のような様々な想定での実施も考えなければならぬと思います。

◇「防災について学ぶことはとても大切だと思います。ただ行う時期ですがもう少し季節のいい時に行って欲しいです。1月・2月（冬）は感染症が流行するときです。音読発表会の時に昼から行うとかして欲しいです。月曜日に代休が増えるのも困ります。」

◇「風邪やインフルエンザが流行る時期に、子供、保護者、地域の方々を集めるのはよくないと思う。寒さもその年で違うとは思いますが、阪神淡路大震災の時期に合わせるのもいいとは思いますが、今回は特にその後の学校閉鎖に至ったとってしまいます。」

◇「せっかく大切な防災についての勉強も時期によって参加する人が減るのはもったいないのではと思います。」

→<ご提言に対して>

寒さも重なり、感染症の流行する時期に体育館に一斉に集めるということにはおっしゃる通りリスクが伴います。この行事も3回行いましたので、実施時期や内容についても含めて校内委員会で検討したいと思います。

●運動会について

◇「毎年、土曜日の開催ですが、日曜日の開催の年ができれば夫婦共に参加しやすいので検討していただけないかなあと思っております。」

→<ご提言に対して>

平成24年度までは本校も運動会を日曜に開催しておりました。翌25年度は、体育館の耐震工事の都合で、6月の土曜日開催、翌日曜日を予備日としました。その翌年26年度からは、秋の土曜日開催、翌日曜日を予備日設定としてこれで3回目となりました。それ以前には、日曜が雨天中止になった場合、予備日の火曜日に運動会を実施したことがあり、そのときは、平日の開催はやめてもらいたいという強い要望がありました。次週の土日の予備日設定は、幼稚園や中学校の運動会の関係でむずかしい状況です。そこで、水はけが大変良い本校運動場の特徴も生かして、土曜開催、日曜日予備日ということにさせていただいております。ご理解いただければありがたく存じます。

●英語教育について

◇「近所で英語を習わせるというのもなかなかむずかしいので、放課後学校で、もう少し中学校の前に筆記も含めて教えてもらえたらと思います。」

→<ご提言に対して>

本村の小学校は、現在、文部科学省から「教育課程特例校」の指定をうけて、一般的な教育課程では5年生、6年生だけで行うこととされる「外国語活動」を1年生から行い、評価をいただいております。また、学習指導要領の次回の改訂では、「小学3年生からの必修化」「小学5年生からの教科化」が2020年度から完全実施されます。教科化に伴っては、現在「聞く」「話す」を中心に行っている活動に「読む」「書く」という活動も取り入れていくことになりそうです。先進的に取り組んできた本村の外国語教育ですので、ますます研究を進め、充実に努めてまいります。

ただ、現在の教育活動にプラスして放課後に授業を行うことはむずかしい状況です。

●性教育について

◇「エイズの知識、避妊についての不完全さなどももっと早くから（小学生から）教えておくのが大切だと思います。助産師さんに来ていただくことも可能なようです。」

→<ご提言に対して>

本校でも性教育（性に関する指導）は1年生から6年生までの発達段階にあわせて全体計画を作成し、計画的に進めているところです。エイズ（HIV）、LGBT's（性的マイノリティー）、性犯罪の低年齢化等、時代の流れや課題に合わせて指導内容を常に更新していかなければならないと考えています。本校の性に関する指導の全体計画はまだ、そこまですべて対応できていないと思いますので、職員研修を充実させ、ご提言を今後の課題とさせていただきます。

●6年生の中学校文化発表会鑑賞について

◇「毎年ある中学校の文化発表会、千早小吹台小学校も毎年鑑賞できたらいいなあと思いました。中学生の合唱はすばらしいです。あの歌声はぜひ次の中学新1年生になる6年生の子供たちに聞いてもらいたいと思いました。」

→<ご提言に対して>

中学校の「文化発表会」には、学校としても6年生にはぜひ参加させたいと思っており、ご提言と同じ思いです。「金剛登山」は体力を使う行事ですので休日前に設定しています。今年度は、11月2日（水）を本番、3日（木）が文化の日、予備日を11月4日（金）に設定したため、中学校の「文化発表会」と重ならずに参加することができました。10月・11月の他の行事も多い時期に、その年その年の曜日の関係や中学校の行事の関係で参加できたりできなかったり、雨天延期の場合だけは参加できたりと、様々です。なるべく参加できるよう調整に努力しておりますがどうしてもできない年があることをお察しくください。

●宿題について

◇「学校の勉強はできるだけ学校内で終わらせて欲しい。宿題が多すぎます。小学生の間は遊ぶ時間や暇な時間が大切と考えます。」

→<ご提言に対して>

学校では家庭での学習習慣をつけるという観点、また学習内容の定着や技能の向上という観点で、「漢字」「計算」「本読み」等の宿題を意図的に出しています。宿題が少ないと「もっと宿題を多くして欲しい」とおっしゃる保護者の方もおられます。バランスが大切かと思いますが、子供の実態や受け止め方にもよります。今後も家庭学習の大切さについて、担任から指導しながら、学年に

応じた適切と考える量の宿題を出していきたいと思います。

なお、学校からは、学年ごとに作成した「家庭学習の手引き」というプリントを4月に配布し、学年に応じた家庭学習の目安の時間や学習内容について記載させていただいておりますので、今一度ご確認いただけたら幸いです。ホームページの「配布プリント」からご覧いただくこともできます。

●子どもの様子について

◇「我が子も含めて、少しのいやな事、いやだと思える事を自分であれ、他の子であれ、声をかけたり先生に相談したり気軽にできないようで、家でかなりつつこんで聞いたりすると話してくれるようです。クラスの空気が悪くなるとどんどんひどくなったりするのがいやだといいます。これまでもいくつかあったようですが、言って欲しくないと言います。大事ならすぐに気づけますが、小さな事はがまんしてしまうようです。他の子の時も声をかけてあげられない自分もいやだと思っているようです。どうしたらとは思いますが、対応できないままです。」

→<ご提言に対して>

お子様がクラスでの人間関係のことで、うまくいくこともあればいかないこともある中で思案し、悩まれていることがよくわかります。各担任においては、子供一人ひとりの気持ちに寄り添いながら日々のクラス運営に努力しているところですが、学校生活の中では、いろいろな事が起こります。今後も悩みや課題が解決できるよう、教師も最大限努力する姿勢は変わりませんが、相談できなかったり悩んだりしていることに、もしご家庭でお気づきでしたら、ご相談いただき、一緒によりよい方策を考える事ができたらと存じます。今後ともよろしくお願い致します。

●行事について

◇「提言ではないのですが、私たちの仕事の都合上大きな行事だけでも2月くらいに来年度の予定がわかると嬉しいです。（こちらの大きな行事、会議も2月の決定させるため）」

→<ご提言に対して>

大きな行事については、村立中学校、赤阪小学校、こごせ幼稚園で大阪府や南河内の市町村の研究會や行事、給食の実施日数等を調整しながら決めていきます。また、校内行事は、学校の人事異動が確定した4月1日以降にならなければ決定することができません。このような公立学校の事情でお知らせが4月になってしまいます。暫定で決めている予定日だけでもお知らせしようとも考えましたが、変更があった場合には、かえって混乱することが予想されます。誠に心苦しく思いますが早くお知らせすることができません。誠に申し訳ありません。決定している4月行事につきましては「学校だより」3月号に載せております。

●教職員について

◇「いつもあたたかく子供を見守っていただきありがとうございます。」

→<ご提言に対して>

ありがとうございます。こういううれしいご意見や感想は私たち教職員のはげみになり、元気になり、エネルギーになります。保護者、地域の皆様のご期待に答えることができるよう教職員一同努力を重ねてまいります。今後とも何かと学校教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。